

表① 大気汚染常時監視の測定結果

測定局	測定項目	二酸化硫黄 <単位: ppm>		浮遊粒子状物質 <単位: mg/m ³ >		二酸化窒素 <単位: ppm>		光化学オキシダント <単位: ppm>		一酸化炭素 <単位: ppm>			
		最大値	平均値	最大値	平均値	最大値	平均値	最大値	平均値	最大値	平均値		
一般環境局	西宮市役所	0.089	0.003		0.196	0.028	0.099	0.027	×	0.113	0.020		
	鳴尾支所	0.091	0.003	×	0.235	0.030	0.114	0.032	×	0.106	0.021		
	瓦木公民館	0.118	0.007	×	0.246	0.031	0.116	0.028	×	0.125	0.017		
	甲陵中学校	0.104	0.003		0.233	0.026	0.087	0.017	×	0.119	0.026		
	山口小学校	0.082	0.002		0.203	0.025	0.073	0.016	×	0.095	0.017		
	浜甲子園			×	0.386	0.031	0.103	0.024	×	0.106	0.024	4.0	0.5
自動車局	六湛寺(国道2号)	0.103	0.007		0.243	0.031	0.081	0.025			5.5	0.7	
	津門川(国道43号北)	0.109	0.008		0.256	0.035	0.085	0.025			4.5	0.8	
	河原(国道171号)						0.119	0.029			4.9	0.5	
	甲子園(国道43号南)	0.117	0.008		0.249	0.031	0.126	0.037			4.7	0.6	
	塩瀬(国道176号)						0.091	0.027			3.6	1.1	
環境基準	1時間値	0.100		0.200				0.060		20(8時間平均)			
	1日平均値	0.040		0.100		0.060				10			

最大値、平均値はそれぞれ1時間測定値の年間の最大、平均を示す
 「」は環境基準を達成したこと、「」は長期的評価のみ達成したこと、「×」は環境基準を達成しなかったことを示す。
 長期的評価とは、特異的な状況の日を排除し、環境基準適合状況を経年的に評価する指標になります

大気汚染、水質汚濁、ダイオキシン類に関する調査
 平成13年度の測定結果まとまる

市内大気汚染状況概報(7月)
 汚染物質の月平均濃度
 (上段・今年度 下段・過去5年平均)

測定地	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	二酸化窒素 (ppm)	二酸化硫黄 (ppm)
市役所	0.032	0.017	0.003
	0.039	0.024	0.004
山口小学校	0.034	0.009	0.001
	0.030	0.011	0.003
国道43号	0.048	0.023	0.007
	0.048	0.026	0.008

環境基準は表①参照。この概報については毎月掲載しています

市は、環境の実態を把握する様々な調査を行い、健康で安全な住みよい環境を守る取り組みを進めています。ここでは、大気汚染、水質汚濁、ダイオキシン類に関する調査の平成13年度の測定結果をお知らせします。問合せは環境監視センター(0798・35・3802)へ。



美しい自然環境を守り続けていかなければなりません

表② 水質汚濁調査の測定結果

◆BOD<単位: mg/l>

調査地点	測定値 (カッコ内は平成3年度)	測定回数
武庫川(甲武橋)	1.2 (3.4)	24
武庫川(阪神鉄橋)	1.7 (2.7)	12
有馬川(明治橋)	1.0 (1.1)	6
船坂川(下田橋)	0.7	6
名塩川(塩瀬農協南)	1.0 (3.8)	6
太多田川(千都橋)	0.7	6
仁川(甲山橋)	0.9 (1.2)	12
仁川(翁橋)	1.4 (5.0)	6
鳴尾新川(上田橋)	1.6 (1.8)	6
枝川(ポンプ場)	4.6 (12)	6
新堀川(甲子園口)	5.4 (8.6)	6
新川(真砂橋)	3.6 (8.6)	6
新川(中津橋)	2.4 (4.5)	12
久寿川(九郎橋)	3.4 (7.8)	6
久寿川(ポンプ場)	3.1 (4.7)	12
津門川(住江橋)	1.4 (11)	12
東川(津田橋)	4.2	12
東川(二ツ橋)	2.9 (12)	12
洗戎川(ポンプ場)	1.0 (7.1)	6
夙川(銀水橋)	0.7 (8.4)	12
夙川(夙川橋)	1.6 (19)	12
堀切川(阪神電鉄南)	2.3 (41)	6

◆COD<単位: mg/l>

調査地点	測定値 (カッコ内は平成3年度)	測定回数
大阪湾(海づり広場)	5.0 (3.7)	6
大阪湾(甲子園浜)	5.9 (4.6)	12
大阪湾(今津港)	5.0 (5.7)	6
大阪湾(香櫨園浜)	5.9 (4.3)	12

測定値はいずれも年度平均値を示す
 BOD(生物化学的酸素要求量)...河川の汚濁の程度を表す代表的な指標。数値が大きいほど、水中に有機的な汚染物質が多く、水質が汚濁していることを意味する。魚が気持ちよく生息できるのは5以下と言われ、1以下なら非常にきれいと言えます
 COD(化学的酸素要求量)...海域や湖沼の汚濁の程度を表す代表的な指標。数値が大きいほど、水中の汚染物質の量も多いと言えます
 ※測定地点の環境基準は8以下。なお、水産2級(ボラ、のりなどの水産物用)は3以下、水産1級(マダイ、ブリ、ワカメなどの水産物用)は2以下

表③ ダイオキシン類の測定結果

◆大気中<環境基準...0.6>

調査地点	測定値	調査日
市役所南館東(六湛寺町)	0.13	13年5月15日~16日
	0.055	13年8月13日~14日
	0.12	13年11月5日~6日
	0.053	14年2月4日~5日
	0.09	(年度平均値)

◆水質中<環境基準...水質1、底質150>

調査地点	測定値	調査日
武庫川(甲武橋)	水質 0.14	13年10月11日
	底質 0.53	13年9月19日
夙川(夙川橋)	水質 0.17	13年6月27日
	底質 0.19	13年9月19日

◆土壌中<環境基準...1000>

調査地点	測定値	調査日
泉公園(泉町)	3.9	13年10月19日
上田公園(上田中町)	7.0	
上田南公園(上田中町)	0.69	
深津公園(深津町)	0.20	
中谷公園(上甲東園2丁目)	0.35	
名塩南台中央公園(名塩南台3丁目)	0.82	

測定値...大気は1立方メートル中、水質は1リットル中、底質及び土壌は1グラム中に含まれる、ダイオキシン類のピコグラム数で、毒性等価換算値を示す(1ピコグラムは1兆分の1グラム)▷底質の環境基準は9月から適用されています
 単位...大気:pg TEQ/m³▷水質:pg TEQ/l
 ▷底質:pg TEQ/g▷土壌:pg TEQ/g



大気汚染などの監視測定を行っています

事業活動など人の活動によって生じる環境保全上の支障のうちでも、人の健康

大気汚染

(表①参照)

や生活環境に及ぼす被害が重大であり広域に生じる物質について、調査を行っています。
 測定結果において、光化学スモッグの原因である光化学オキシダントの数値は改善がみられず、特に夏場に高くなっています。

ダイオキシン類

(表③参照)

大気については市内の一般的な環境における調査として、水質や底質については市内を流れる主要な河川で、土壌については市内6地点で測定しました。

水質汚濁

(表②参照)

河川や海域における水質調査の結果を、代表的な指標で示しています。
 市内の下水道整備がほぼ完了したことなどにより、

大気については市内の一般的な環境における調査として、水質や底質については市内を流れる主要な河川で、土壌については市内6地点で測定しました。調査地点での測定値は、いずれも環境基準を下回っていました。

ポイ捨てをやめよう



フンのしまつは
 飼い主のエチケット